

2022 年度版 IIDP「博士アカデミック海外研修」履修要項

1. 海外研修先を決定する

- ・本科目の対象となる研修は、国外の大学・研究機関などにおける国際共同研究などの実地研修です。研修に国際会議やスクールなどへの参加を含めても可としますが、それらへの参加のみを目的とした短期の渡航は対象外とします。（なお、留学生の母国での研修については、本科目履修対象外といたします。）
- ・本科目は、原則として 2 週間以上の渡航（出発日・帰国日を含めて 14 日以上）を対象とします。ただし、事前研修などが必要な場合に、2 週間に満たない国外研修を対象に含めるケースもあるので、判断に迷った場合には IIDP にお問い合わせください。また、他の派遣研修プログラム等との重複履修は不可です。
- ・研修先について、IIDP は紹介などは一切いたしませんので、指導教員とよくご相談ください。

2. 履修申請をする

- ・履修を希望する場合、学生が申請書を記入し、IIDP に提出してください。（渡航時期にかかわらず、いつ提出しても結構です。）その後、IIDP にて、履修・経費補助可否を審査します。
- ・本科目を履修する学生の研修経費を、IIDP が予算の範囲内で補助します。補助費は、日当を含まない旅費合計額の半額とし、うち宿泊料は本学旅費規則に定められている金額の約 60%の額とします。また、国際会議など参加に関わる旅費以外の経費（参加費など）は、補助対象外とします。
なお、補助額の上限は一人あたり 20 万円とします。（※申請書には航空運賃見積書を添付してください。）
2021 年度以前入学者については、原則として、アカデミックリーダー教育院（ALP）に登録している方を経費補助の対象とします。
※IIDP 予算額の上限に達した場合、単位の認定は行いますが、経費補助はできません。

3. 申請が承認される

- ・履修が承認された学生には、「博士アカデミック海外研修」についての詳細をお知らせします。

履修学生の行うこと

- ・教務 Web での履修登録（終了報告書提出時期に該当する Q で登録すること）
- ・留学願提出や保険加入などの必要手続き
- ・「終了報告書」提出（研修終了後 2 週間以内に IIDP に提出すること）

4. 単位認定・経費振替が行われる

- ・成績評価は、学生の終了報告書などをもとに、IIDP の科目担当教員が行います。単位認定された場合、キャリア科目 1 単位（GA1D）を取得できます。
- ・研修が予定どおりに行われたことを確認後、申請書に記載された振替先に IIDP から研修経費の予算振替を行います。旅行命令は研究室（指導教員）で行っていただき、旅費などは IIDP からの予算振替までは立て替えていただくこととなりますので、ご承知おきください。（研究室経費と IIDP 補助経費の合算での旅費申請については、ほとんどの場合問題ありません。ご不明な点は IIDP までお問い合わせください。）

Doctoral Academic Overseas Training for AY2022

1. Overseas Training setting

You need to arrange by yourself to participate in overseas training, for example, conducting practical research training at an overseas university, research institution, or an equivalent one for two weeks or more under the guidance of your professor (Lab.'s "Sensei").

2. Application to Doctoral Academic Overseas Training

Fill the application form of Doctoral Academic Overseas Training and submit it to the IIDP Office.

3. IIDP's approval

Your application form submitted are examined by the IIDP Committee. After the committee approve it, the IIDP Office directly informs you.

4. Career Development Course registration

If you receive an positive e-mail from the IIDP office, you need to register for **Doctoral Academic Overseas Training (LAC.A635)** via “教務 Web システム (Web system for Students & Faculty)” in the Tokyo Tech Portal, in the same way as do for the other course registration.

5. Overseas Training

6. After the training

The training report must be submitted to the IIDP Office within two weeks after the training ends. The credit and wage will be paid after all the procedure is completed.